TIGER

品番

PIQ-A型❶

家庭用

VE電気まほうびん

とく子さん

取扱説明書

保証書つき

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

製品アンケートにご協力ください。
http://enq.tiger.jp/web/33009/top/
アンケート ID：1714PIQA

もくじ

はじめに

1 安全上のご注意 …… 2
2 各部のなまえとはたらき… 5

使いかた

3 お湯のわかしかた …… 6
4 お湯の注ぎかた …… 8
5 省エネコースの使いかた… 9
6 節電タイマーの使いかた…10
7 使い終わったら ……10
8 お手入れのしかた ……11

困ったときは

9 故障かな？と思ったら …13
こんな表示が出たときは…14

その他

仕様…… 14
消耗品・別売品のお買い求めについて …… 15
連絡先…… 15
保証とサービスについて… 裏表紙

点検・修理などを依頼されるときなどに記入しておくと便利です。

ご購入年月日 年　月　日
ご購入店名 TEL　（　）

この製品は日本国内交流100V専用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、海外でのアフターサービスもできません。

This product uses only 100 V (volts), which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after-sales service abroad.

本产品仅限于日本国内的 100V 交流电压下使用。不可在日本之外的国家的不同电压和电源频率下使用。在海外也不提供售后服务。

1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

◆ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

⚠警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。	⚠注意 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明	
してはいけない「禁止」内容です。	実行しなければならない「指示」内容です。

※本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。

乳幼児には特に注意

⚠警告

禁止

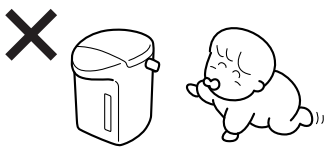
・子どもだけで使わせたり、乳幼児の手が届くところで使わない。

接触禁止

・器具用プラグをなめさせない。

・蒸気孔にさわったり、顔などを近づけない。

やけど・感電・けがのおそれ。



改造はしない

⚠警告

分解禁止

分解したり、修理をしない。

感電・けがのおそれ。

火災の原因。

修理は、販売店または「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様ご相談窓口にご連絡ください。

水のみをわかす

⚠警告

禁止

水以外のものをわかさない。

お茶・牛乳・酒・ティーバッグ・お茶の葉・インスタント食品・備長炭・冷たい水などを入れない。

やけど・感電のおそれ。

こげつき・腐食・故障の原因。

禁止

氷を入れて保冷用に使わない。

冷たい水や氷を入れると結露が生じ、感電・故障のおそれ。

異常・故障時は

⚠警告

必ず実施

すぐにプラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼する。

そのまま使用すると、感電・けがのおそれ。

火災の原因。

〈異常・故障例〉

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- いつもと違って異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする。
- 本体から水もれする。
- その他の異常や故障がある。

使用する場所に注意

⚠注意

禁止

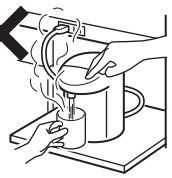
次のような場所では使わない。

- 不安定な場所
- 火気の近く
- 水のかかりやすい場所
- 底部がぬれるようなところ
- 差込プラグに蒸気があたるところ
- 直射日光が長時間あたる場所
- 壁や家具の近く
- 熱に弱いテーブルや敷物などの上

倒れたときに、お湯が流れ出て、やけど・感電のおそれ。
火災・ショート・発火の原因。
故障・変色や跡形がつく原因。

必ず実施

キッチン用収納棚などを使うときは、中に蒸気がこもらないように注意する。



使用中・使用後は

⚠警告

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない。

- 丸洗いしない。
- 蛇口から直接水を入れない。
- 底面をぬらさない。

本体内部に水が入り、感電のおそれ。
ショート・発火の原因。

禁止

本体をさかさにして置かない。

故障の原因。

⚠注意

禁止

湯わかし中や直後は、

- **お湯を注がない。**
- **移動させない。**
- **ふたを開閉しない。**

お湯が飛び散ったり、流れ出したりして、やけどのおそれ。

禁止

給湯中に本体を回さない。

お湯が飛び散り、やけどのおそれ。

接触禁止

使用中や使用後しばらくは、高温部にふれない。

やけどのおそれ。

必ず実施

凍結するおそれのある場所に、通電を切った状態で長時間放置する場合、必ず内容器の水を完全にすてておく。

凍結による故障の原因。

必ず実施

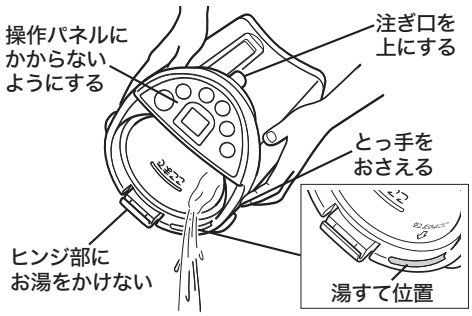
お手入れは冷えてから行う。

高温部にふれ、やけどのおそれ。

必ず実施

残り湯をすてるときは、必ず下図の方向からすてる。→P.10

別の位置からすてると、やけどのおそれ。
本体内部にお湯が入って、故障の原因。



各部についての注意事項

ふた

⚠警告

必ず実施

ふたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める。

沸とうが止まらなくなったり、倒れたときにお湯が流れ出て、やけどのおそれ。

禁止

ふたを勢いよく閉めない。沸とう後、しばらくは開閉しない。

蒸気でやけどのおそれ。

禁止

ふたをつけたまま、残り湯をすてない。

ふたがはずれたとき、お湯がかかってやけどをするおそれ。(残り湯のすてかた→P.10)

必ず実施

ふたパッキンが白く変色したら交換する。→P.15

倒れたときにお湯が流れ出て、やけどのおそれ。

1 安全上のご注意

ふた

⚠警告

禁止

蒸気孔をフキンなどでふさがない。
お湯がこぼれて、やけどのおそれ。ふたの変形の原因。

⚠注意

禁止

ふたを開けたり、はずすときに出る蒸気や露にふれない。
やけどのおそれ。

禁止

本体を持ち運ぶときは、ふたの開閉レバーにふれない。
ふたがはずれて、やけど・けがのおそれ。

本体

⚠警告

禁止

本体に衝撃を加えない。
- 落としたり、ぶつけたりしない。
- 転倒させない。
- 上下に勢いよく振らない。
- 傾けない。ゆすらない。
- 抱きかかえない。
- ふたを持って移動しない。

「ロック」にしていても、傾けたり倒したりしない。

お湯が流れ出て、やけど・けがのおそれ。故障の原因。

過度な衝撃が加わった場合は、使用をやめて販売店へ点検・修理を依頼する。

禁止

満水目盛を超えて、水を入れない。
お湯がふきこぼれて、やけどのおそれ。

⚠注意

禁止

カラだきをしない。
水を入れないで通電すると、内容器の熱変色・故障の原因。

電源コード・差込プラグ・器具用プラグ

⚠警告

禁止

接触禁止

次のような使いかたをしない。
- 交流100V以外での使用。（日本国内100V専用）
- タコ足配線での使用。（定格15A以上のコンセントを単独で使う）

- 電源コードが破損したままや傷つくような使用。（加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど）
- 差込プラグにほこりが付着したり、傷んだままでの使用。
- ぬれた手での差込プラグの抜き差し。
- 器具用プラグ（磁石式）の先端に、ピン・針金など金属物（異物）、ごみを付着したままでの使用。

感電・けがのおそれ。
火災・ショート・発煙・発火の原因。
破損した場合は、販売店または、「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様ご相談窓口でお買い求めください。

必ず実施

差込プラグは根元まで確実に差し込む。
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。

禁止

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。
感電・ショート・発火の原因。

⚠注意

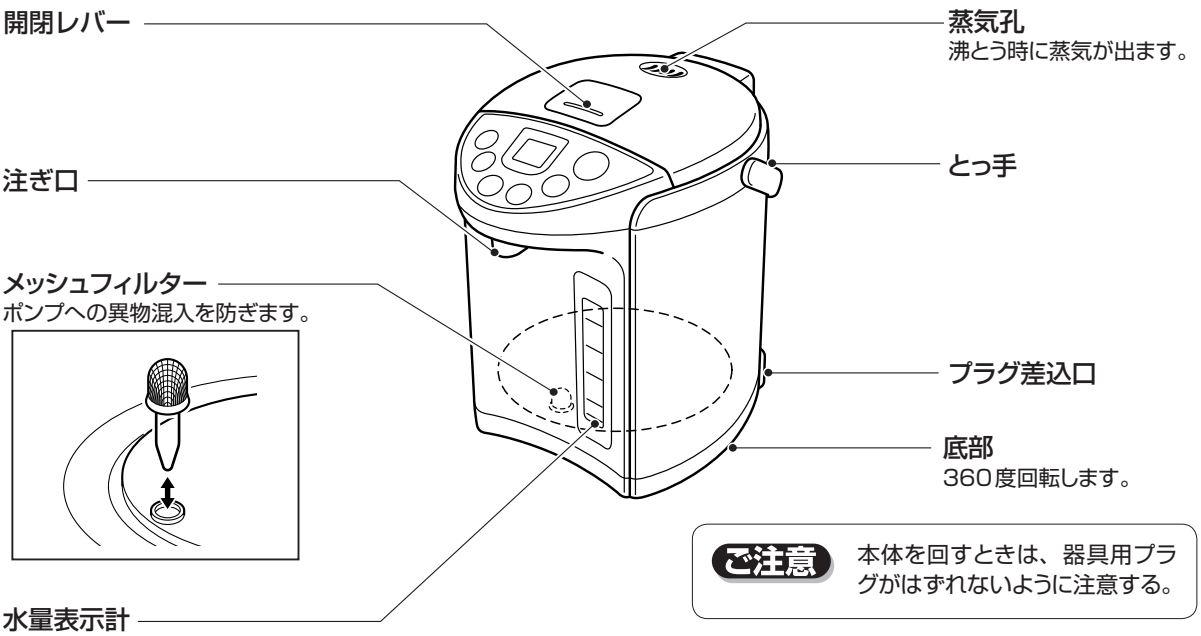
プラグを抜く

・使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
・必ず差込プラグを持って引き抜く。
やけど・けがのおそれ。
感電・ショート・発火・漏電火災の原因。

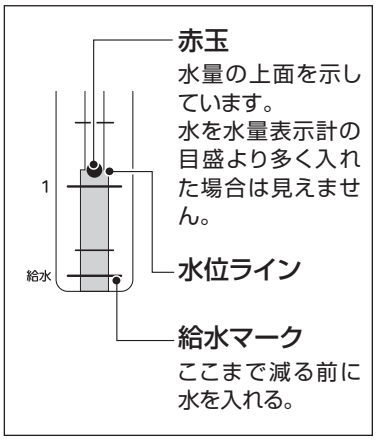
禁止

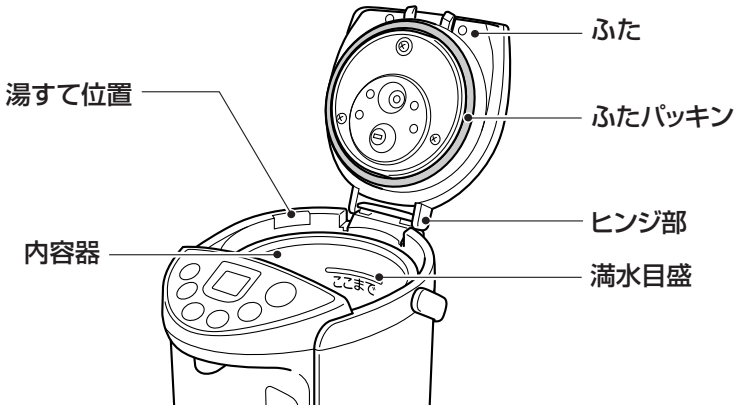
・この製品専用の電源コード以外は使わない。
・電源コードを他の機器に転用しない。
故障・発火の原因。

2 各部のなまえとはたらき

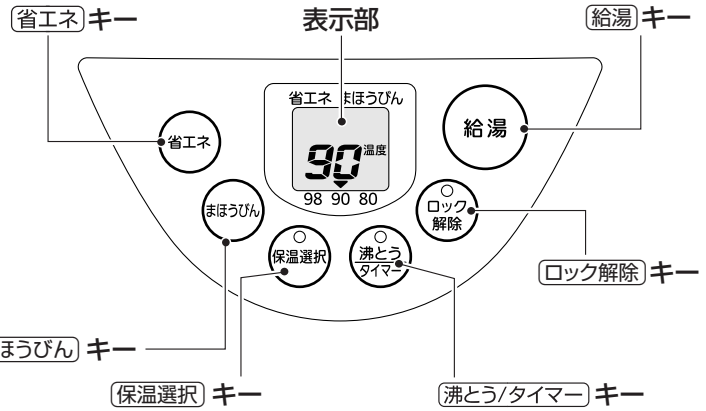


ご注意 本体を回すときは、器具用プラグがはずれないように注意する。



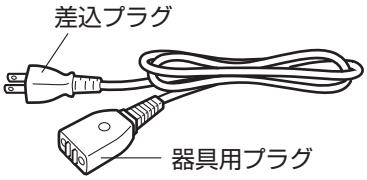


〈操作パネル〉



※ 給湯 キーの中央の凸部（◯）は、目の不自由な方に配慮したものです。

〈電源コード〉



※コードをバンドなどでたばねている場合は、はずしておいてください。

音 湯わかし中の「ゴー」という音は、内容器内で発生する泡がはじける音で、故障や異常ではありません。

3 お湯のわかしかた

はじめて使うとき・しばらく使わなかったとき

本体内を洗浄するために、次の手順で、お湯をわかしてすてる。
使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

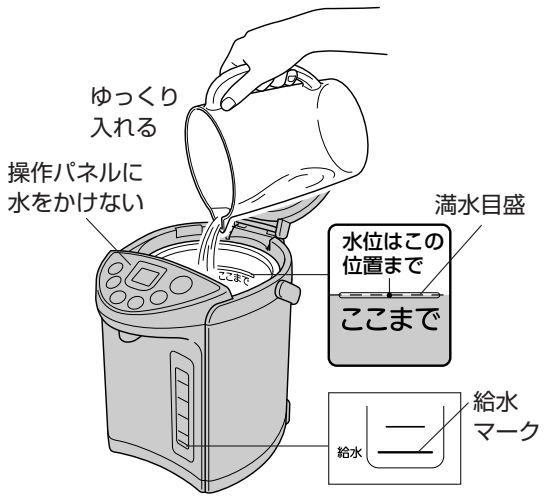
1. 満水目盛まで水を入れ、お湯をわかす。→下記
2. お湯がわいたら、約半量を電動給湯してお湯をすてる。→P.8
3. プラグ・ふたをはずして、残り湯をすてる。→P.10

1 ふたを開ける

音 ふたを開閉するとき「カラ、カラ」と音がしますが、お湯の流出を防止する弁（せんバルブ）の音です。

2 水を別の容器で入れる

「満水目盛」以下「給水マーク」以上に入れます。

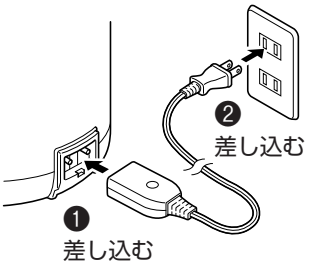


ご注意
- ●水を蛇口から直接入れたり、ぬれた場所に置いて底面をぬらさない。
- ●約50度以上のお湯を入れると、自動的に湯わかしされない場合があるため、少し冷めたお湯か水を入れるか、再沸とうさせる。（P.8参照）
- ●「満水目盛」を超えて水を入れたり、「給水マーク」より少ない水で湯わかししない。

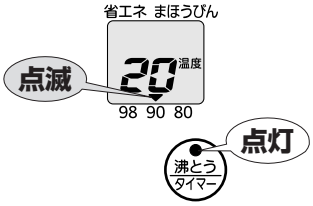
3 ふたを閉める

ご注意 ふたが確実に閉まっていないと、倒れたときにお湯が多量に出て、やけどをするおそれ。

4 電源コードを接続する



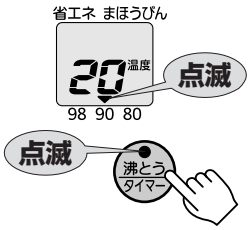
5 湯わかしがはじまる



※保温温度を選ぶときは、P.7の6参照。
（選ばない場合は、自動的に90保温になります。）
※節電タイマーを設定するときは、P.10参照。

■お湯のカルキ臭を減らしたいとき

沸とう/タイマー を1回押す。
※通常よりも湯わかし時間が長くなります。



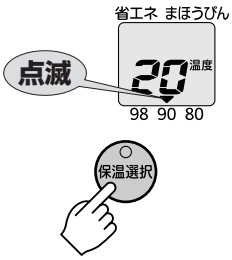
6 保温を選ぶ

保温選択 または まほうびん を押して選ぶ。

■98・90・80 保温のとき

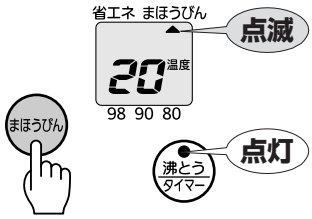
保温選択 を押すごとに、
保温が順に切り替わります。

90 → 80 → 98



■まほうびん保温のとき

まほうびん を押す。
もう一度押すと、保温選択温度に替わります。



●4種類の保温が選べます。
（98・90・80保温の3とおりとまほうびん保温）

●まほうびん保温は、沸とう後、ヒーターが自動的にOFFになります。

●湯わかし中でも保温中でも、保温が変更できます。

ご注意 設定中にプラグがはずれた場合、再度プラグを接続すると90保温になります。

■湯わかし中…

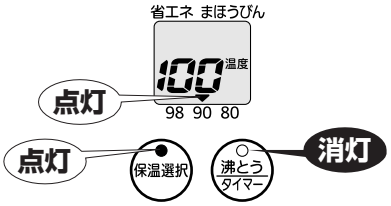
現在の湯温　　沸とうするまでの残時間

約10秒ごとに交互に表示

※水量や水温によって残時間が表示されはじめる時間が異なります。
※お湯の温度は、5度きざみに表示されます。
（約98度のときは、「98」を表示します。）

7 自動的に保温する

■沸とうしたら…



■選択した保温温度になると…

ご注意
●蒸気にふれない。
やけどをするおそれ。
●湯わかし中や直後は、ふたを勢いよく開閉したり、給湯しない。
お湯が飛び散ったり、蒸気がふき出して、やけどをするおそれ。

沸とう時間と選択した保温温度になるまでの時間の目安

		2.2タイプ	3.0タイプ
水から沸とうするまで		約25分	約31分
沸とうしてから	90保温になるまで	約2時間	約2時間15分
	80保温になるまで	約3時間45分	約4時間25分

※水量：満水、水温・室温：23度のときの参考値。
※98保温になるまでの時間の目安は、水から沸とうするまでの時間とほぼ同じです。

沸とう後の湯温の目安（まほうびん保温時）

時間の経過とともに湯温が下がっていきます。湯量が少ないと、冷めやすくなります。

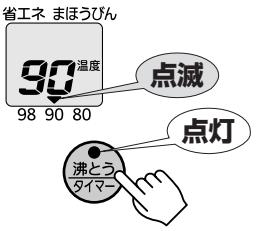
	2.2タイプ	3.0タイプ
2時間後	約86度	約89度

※水量：満水、室温：23度のときの参考値。
※温度は5度きざみで表示していますので、表示の温度と湯温は異なる場合があります。

3 お湯のわかしかた

8 保温中に再沸とうさせるときは、沸とう/タイマーを1回押す

給水マーク以上のお湯が入っているか、確認してから押す。



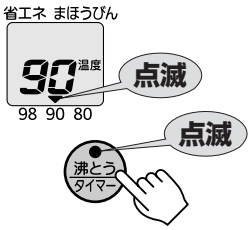
満水時に再沸とうするまでの時間の目安

	2.2タイプ	3.0タイプ
98・90保温	約4～8分	約4～9分
80保温	約8～10分	約9～11分

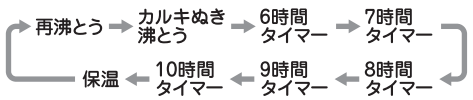
※水をつぎたしたり、プラグを接続し直したときは、さらに長くなります。
※まほうびん保温のときは、沸とうするまでの時間が変わります。

■保温中にお湯のカルキ臭を減らしたいとき

沸とう/タイマーを2回押す。



沸とう/タイマーを押すごとに機能が切り替わります。



※沸とう/タイマーは、節電タイマーと兼用のキーになっているので、表示部で確認して設定する。

4 お湯の注ぎかた

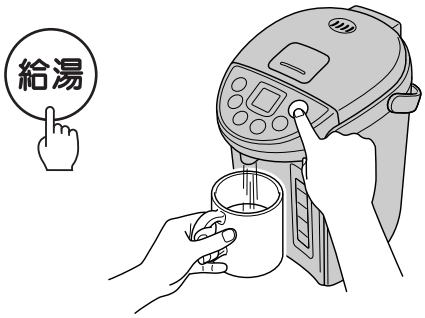
1 ロック解除を1回押す

4 お湯の注ぎかた

2 給湯を押す

お湯を入れる容器を注ぎ口に合わせて給湯を押します。
押している間、注ぎ口からお湯が出ます。

※お湯が止まるのを確認してから、容器を注ぎ口から離してください。
※プラグをはずすと、給湯できません。
※沸とう直後は、発生した泡がポンプに入ってお湯が出にくくなることがあります。
蒸気に注意して、一度ふたを開け、再度ふたを閉めてから給湯する。
※内容器やメッシュフィルター、本体内部のポンプが汚れていると、お湯が出にくくなることがあります。（クエン酸洗浄する。→P.12参照）
※給湯後、約10秒間給湯を押さなかった場合、ロック解除ランプが消灯して自動的にロックされます。



ご注意
- ●湯量が少ないときに給湯しない。お湯が飛び散るおそれ。
- ●本体が回らないよう注意して給湯する。お湯がこぼれて、やけどをするおそれ。

3 ロック解除を1回押す

給湯がロックされ、押しても給湯ができません。

■お湯が少なくなったら必ず給水する

「給水マーク」まで減る前に、必ず給水し、ふたを閉める。（蒸気に注意して、水を入れる。→P.6参照）

ご注意
- ●水を入れずにそのまま放置しない。カラだきとなり、故障の原因。
- ●まほうびん保温中（プラグ接続状態）は、給水しても湯わかししません。

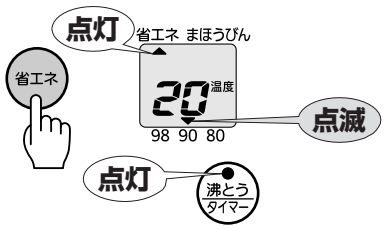
5 省エネコースの使いかた

省エネコースを選ぶと、省エネ湯わかしと省エネ保温を行います。

●省エネ湯わかしは、沸とうする前にヒーターを切り、蒸気の量をおさえる蒸気カットを行います。
湯わかし終了時の湯温は約98度です。（室温・水量・気圧により蒸気カットにならない場合があります。）
●省エネ保温は、2時間以上キー操作しなかったときに、設定温度より約5度下げて保温します。
（98保温のときの省エネ保温は、95保温になります。）

1 省エネコースを選ぶ

省エネ を押して、省エネコースを選ぶ



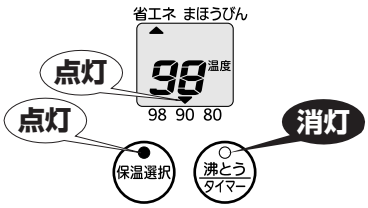
■省エネコースで蒸気カットさせないとき（沸とうさせる）

「カルキぬき」で湯わかしする（P.6参照）

2 保温を選ぶ（P.7参照）

3 湯わかし後、自動的に保温

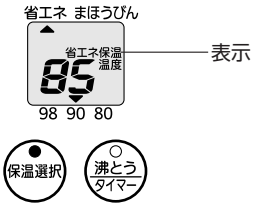
■湯わかしが終了したら…



使いはじめに省エネコースを選択した場合、湯わかし終了時の温度表示が「95」になる場合があります。

■選択した保温温度になると…

■2時間以上使わないときは自動的に省エネ保温（設定温度より約5度下げて保温）



※まほうびん保温のときはヒーターがＯＮにならないので、お湯は冷めていきます。

省エネ保温中の湯温をもとの設定に戻すときは

保温選択 または ロック解除 を一度押す。（約1分で、もとの設定温度に戻ります。）

省エネコースを解除するときは

省エネ を押す。（湯温が低いときは、自動的に湯わかしをはじめます。）

音 省エネ保温中にキー操作をすると発生する「ゴー」という音は、湯温を設定温度に戻すために、自動的に湯わかしをする音です。（P.13参照）

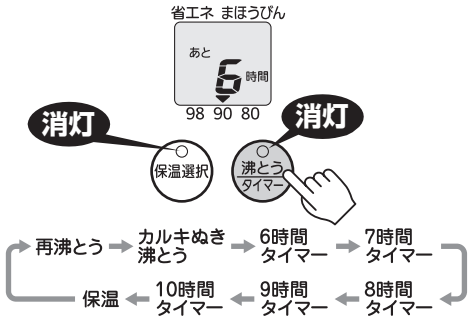
ご注意 省エネ湯わかしのときでも蒸気孔は高温になるため、さわったり、顔などを近づけない。やけどをするおそれ。

6 節電タイマーの使いかた

節電タイマーは、約6時間後から約10時間後まで1時間きざみで5段階に設定できます。
外出するときやお休みする前に節電タイマーをセットすると、ヒーターが自動的にOFFになり、まほうびんで保温しますので電気代が節約できます。
セットしてから設定時間後には、お湯がわいて通常どおり使用できます。

沸とう/タイマーを押し、節電する時間を選ぶ

表示部で確認しながら、合わせる。



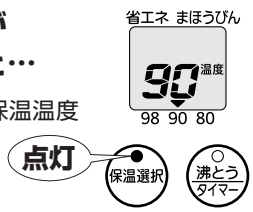
※節電タイマーが終了するまでの残時間を、1時間きざみで表示します。

■ 設定時間の1時間前になると…

湯わかしがはじまり、59分から1分まで分きざみで表示します。

■ 湯わかしが終了すると…

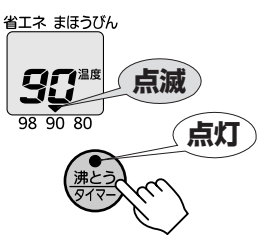
設定されている保温温度で保温します。



ご注意
- ●節電タイマーをセットすると給湯できません。
- ●まほうびん保温設定時はセットしない。ヒーターがONにならないので、お湯は冷めていきます。

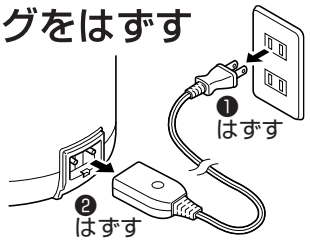
節電タイマーを解除して、湯わかしをするときは…

沸とう/タイマーを押し、沸とうランプを点灯させる。
湯わかしがはじまります。



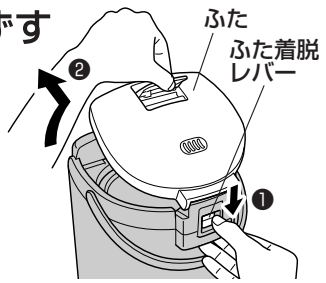
7 使い終わったら

1 プラグをはずす



2 ふたをはずす

ふた着脱レバーを押し下げながら、ふたを注ぎ口側に引くように開けてはずします。



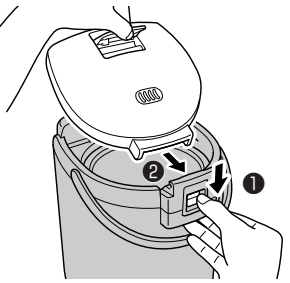
ご注意 ふたをはずすときは、蒸気にあたらないよう注意する。

3 残り湯をすてる（P.3参照）

ご注意
- ●お湯が飛び散らないように、できるだけお湯をすてる場所にポットを近づけて、ゆっくりとすてる。
- ●お湯をすてた後は、注ぎ口からしずくが落ちることがあるので注意する。
- ●使用後は、内容器・メッシュフィルターをこまめにお手入れする。(P.11参照)

4 ふたを取りつける

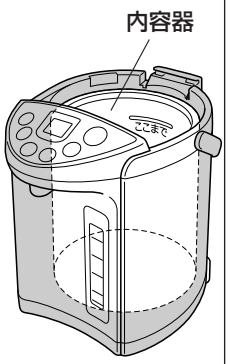
ふた着脱レバーを押し下げながら、ふたの引っかけ部を差し込みます。



ご注意
- ●残り湯は放置しない。
  内容器の変色やにおいの原因。
- ●ふたをつけたままや注ぎ口を下にしたり、ヒンジ部からお湯をすてない。
  お湯が手にかかってやけどしたり、故障の原因。
- ●メッシュフィルターの取りつけかたが不充分な場合、残り湯をすてたときに抜け落ちることがあるので注意する。

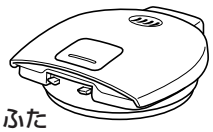
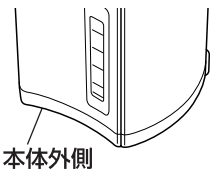
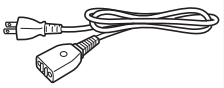
8 お手入れのしかた

◆プラグをはずし、残り湯をすてて、冷えてからお手入れする。
◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。

<table>
<tr><th>各　部</th><th>お手入れのしかた</th></tr>
<tr><td> 
</td><td>❶メッシュフィルターをはずしてから、スポンジで洗う。

ご注意 ●クレンザーやたわし類を使わない。フッ素加工面が傷み、汚れが落ちにくくなる原因。
●フッ素加工をしていても長期間お手入れしないと、汚れがこびりついて落ちにくくなったり、湯わかし中の音が大きくなったりするので、こまめにお手入れする。
●カラだきによる変色はとれません。
●ミネラルウォーターやアルカリイオン水を湯わかしした場合は、内容器にカルシウム分が付着しやすくなったり、また付着したカルシウム分がはがれて本体内のお湯や蒸気の出口をふさぐ場合があり、故障の原因にもなるのでよりこまめにお手入れする。

❷スポンジで洗っても落ちにくい汚れは、クエン酸（別売）で洗浄（2〜3ヶ月に1回）する。（P.12参照）

■内容器の色むらや変色、水中の白い浮遊物について
内容器にできるサビのような赤いはん点、乳白色・黒色・虹色などの変色、白い浮遊物は、水に含まれるミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）の作用によるものです。内容器自体の変色や腐食、フッ素樹脂のはがれではありません。衛生上問題はありませんが、汚れが目立ってきたら、こまめにお手入れしてください。</td></tr>
<tr><td> 
ふた</td><td rowspan="2">よくしぼったフキンで汚れをふき取る。</td></tr>
<tr><td> 
本体外側</td></tr>
<tr><td> 
電源コード</td><td>乾いた布でふく。</td></tr>
<tr><td>
メッシュフィルター</td><td>内容器からはずし、やわらかい歯ブラシなどで洗う。

ご注意 ●こまめに洗う。目づまりすると、お湯が出にくくなる原因。
●洗った後は、必ず内容器に確実に取りつける。</td></tr>
</table>

ご注意
- ●本体は、水につけたり、水をかけたりしない。感電のおそれ、ショートの原因。
- ●丸洗いは絶対にしない。本体内部に水が入り、故障の原因。
- ●洗剤・シンナー類・クレンザー・漂白剤・金属たわし・ナイロンたわし・化学ぞうきんなどは使わない。
- ●食器洗浄機や食器乾燥器などは使わない。変形の原因。

8 お手入れのしかた

クエン酸洗浄のしかた

ご注意 内容器のクエン酸洗浄をするときは、下記の内容を必ず守る。泡立ってお湯がふきこぼれたり、やけどのおそれ。
- ●お湯は入れない。必ず水から洗浄を行う。
- ●「満水目盛」以上の水を入れない。
- ●洗浄中は、ふたを開けない。
- ●洗浄中は、沸とうするので蒸気に注意する。

※クエン酸での洗浄中は、電動給湯以外の機能は使えません。

クエン酸は、お求めのタイガー製品販売店または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入サイト（P.15参照）で、品番：PKS-0120（部品コード：PKS1007）「電気ポット内容器洗浄用クエン酸（約30g×4包入り）」とご指定の上、お買い求めください。
※クエン酸は食品添加物として使用されており、食品衛生上無害です。

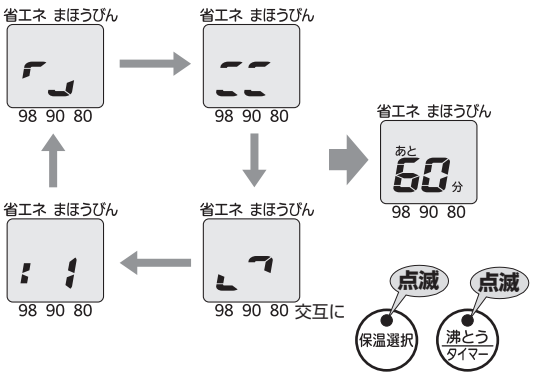
■内容器のクエン酸洗浄（2～3カ月に1回の目安で行う）

❶内容器にメッシュフィルターがセットされていることを確認する。
❷クエン酸 約30g(大さじ2～3杯)を内容器に入れる。
❸「満水目盛」まで水を入れて混ぜ合わせ、ふたを閉める。(P.6参照)
❹プラグを差し込み、沸とう/タイマーと保温選択を同時に約3秒間押し続ける。

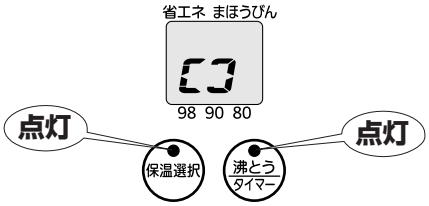
同時に約3秒間押す

洗浄が開始されます。洗浄中は沸とうランプと保温ランプが交互に点滅、表示部が下図のように移動して知らせます。その後洗浄の残時間の表示に切り替わります。

〈洗浄時間は約1時間30分*〉 *水温により異なる。



❺洗浄が終わると、沸とうランプと保温ランプが点灯します。表示部は下図のようになります。



❻電動給湯してお湯（クエン酸の液）を全部、注ぎ口から出し、すてる。
汚れが残っている場合はスポンジでこすり落とし、水で充分すすぐ。
※汚れが落ちにくい場合は、水ですすいだ後、再度クエン酸と水を入れて同じ操作を行ってください。
❼クエン酸の残り水を取るため、水だけで通常どおりにわかし、約半量を電動給湯してから、残りのお湯をすてる。

ご注意 クエン酸洗浄を途中で解除するときは、プラグをはずす。通常どおりお湯をわかすときは、必ずお湯（クエン酸の液）をすててから使う。

■内部のポンプのクエン酸洗浄（半年に1回の目安で行う）

内部のポンプにミネラル成分が固まって、お湯が出ないときは、下記の手順で、内部のポンプをクエン酸洗浄してください。

❶メッシュフィルターを内容器からはずす。
❷クエン酸　約30g（大さじ2～3杯）を、コップ1杯のお湯（約200mL）で溶かし、内容器の底の穴に入れてふたを閉め、そのまま約2時間放置する。
❸内容器の3分の1まで水を入れてふたを閉め、プラグを差し込んで沸とうさせる。（90保温を選択）
❹90保温の状態で、2～3時間放置する。
❺給湯を押して、お湯（クエン酸の液）を全部注ぎ口から出す。
❻プラグをはずし、冷めてから内容器をスポンジで水洗いする。
❼クエン酸の残り水を取るため、水だけで通常どおりにわかし、約半量を電動給湯してから、残りのお湯をすてる。
❽冷めてからメッシュフィルターを取りつける。

長期間ご使用にならないときは

❶ P.11の要領で各部のお手入れをし、乾いた布でふく。
❷各部を自然乾燥させる。（特に内容器は充分に乾燥させる。）
❸ポリ袋などで密封して保管する。

ご注意 保管するときは、ポリ袋などで密封して虫やほこりなどが入らないようにする。

9 故障かな？と思ったら

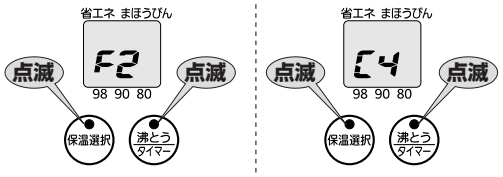
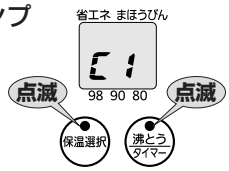
修理を依頼される前に、ご確認ください。

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください	参照ページ
お湯がわかない。（すべてのランプや表示部が消えた。）	プラグがはずれていませんか。	プラグを接続する。	6
水を入れても、湯わかしがはじまらない。（沸とうランプに切り替わらない。）	約50度以上のお湯を入れていませんか。	少し冷めたお湯か水を入れる。	6
		沸とう/タイマーを押して、沸とうさせる。	8
	まほうびん保温の設定（通電状態）にしていませんか。	沸とう/タイマーを押して、沸とうさせる。	7・8
お湯が自然に出る。	水を「満水目盛」を超えて入れていませんか。	「満水目盛」以下にする。	6
湯わかし中に「ゴー」という音がする。	湯わかし中に発生する泡がはじける音で、故障ではありません。		5
	省エネコースを選んでいませんか。省エネ保温中にキー操作をすると、設定温度に戻すために自動的に湯わかしをします。そのときに発生する泡の音です。		9
湯わかし中の音がいつもより大きい。	内容器が汚れていませんか。	内容器・本体内部のポンプをクエン酸洗浄する。	12
沸とうしない。（蒸気が出ない）	省エネコースを選んでいませんか。蒸気カットする省エネ湯わかしをしているため、約98度で湯わかしを終了します。	「カルキぬき」でお湯をわかす。	6・8
	再沸とうにしていませんか。再沸とうは一度沸とうさせたお湯を湯わかしするため、蒸気をおさえた設定になっています。		—
お湯がにおう。	水道水に含まれる消毒用の塩素の量により、カルキ臭が残ることがあります。	「カルキぬき」でお湯をわかす。	6・8
	省エネコースを選んでいませんか。蒸気カットする省エネ湯わかしをしているため、約98度で湯わかしを終了します。		
	使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。		—
	樹脂製のお盆、ビニールシートなどの敷物の上で使っていませんか。お湯に敷物のにおいが移ることがあります。		
お湯が出ない、出にくい。	内容器やメッシュフィルター、内部のポンプが汚れていませんか。	クエン酸洗浄する。	12
内容器が汚れている。お湯に白い浮遊物が浮く。	水に含まれるミネラル成分の作用によるもので、内容器自体の変色や腐食、フッ素樹脂のはがれではありません。	クエン酸洗浄する。	12
お湯がぬるい。	省エネコースを選んでいませんか。省エネ保温中は設定温度より約5度下げて保温します。	保温選択 または ロック解除 を押すと、約1分でもとの設定温度に戻ります。	9
	まほうびん保温の設定にしていませんか。時間の経過とともに、湯温が徐々に下がります。	他の保温を選ぶ。または、沸とう/タイマーを押して沸とうさせる。	7・8
	湯量が少ない状態で、「まほうびん保温」をすると、冷めやすくなります。		7
	1杯目のお湯は水量表示計の水量管の中にたまっているお湯が給湯されるため、ぬるくなることがあります。		—
お湯が出ない、出にくい。	本体を傾けた状態で給湯していませんか。	本体をまっすぐにする。	—
	プラグがはずれていませんか。	プラグを接続する。	6
	自動ロックになっていませんか	ロック解除を1回押してから給湯する。	8
	沸とう直後ではありませんか。	蒸気に注意して、一度ふたを開ける。	

9 故障かな？と思ったら

こんなときは ▶	ここを確認して ▶	こう処置してください	参照ページ
本体外側が熱い。	室温の高い部屋で保温を続けると、本体外側が熱くなることがあります。異常ではありません。		—
蒸気が出終わっても、沸とうランプが点灯している。	沸とう直後に給湯しますと、発生した泡がポンプに入ってお湯が出にくくなったり、お湯が飛び散ることがあります。これを防ぐために蒸気が出終わっても、沸とうランプが約3分間点灯しています。		—
表示部がくもる。	水のかかりやすい場所や、底部がぬれるようなところに置きませんでしたか。	水をすて、通電せずにくもりがなくなるまで放置する。 くもりが取れない場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	—
	本体をさかさにして置きませんでしたか。		
	給水するときに、操作パネルに水をかけませんでしたか。		

こんな表示が出たときは

こんなときは ▶	ここを確認して ▶	こう処置してください	参照ページ
カラだき防止機能がはたらいて、沸とうランプと保温ランプが交互に点滅し、下図のように表示される。 	カラまたはごく少量の水量で湯わかししていませんか。	プラグを抜き、水を水量表示計の「給水マーク」以上まで入れて、しばらくしてからプラグを差し込む。	6
	お湯を使いきったまま長時間放置したり、給水するためにふたを開けたままで放置していませんか。		
	水をつぎたしたときに、勢いよく入れませんでしたか。	プラグを抜き、しばらくしてからプラグを差し込む。	
沸とうランプと保温ランプが交互に点滅して、右図のように表示される。 	—	給水やお手入れをするときに、本体内部に水が入って故障している場合があります。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	—

仕様

サイズ		2.2タイプ	3.0タイプ
定格容量		2.2 L	3.0 L
電源		交流100 V　50-60 Hz	
湯わかし時の消費電力		700 W	
年間消費電力量*1		262 kWh/年	302 kWh/年
1日当たりの消費電力量*1		0.72 kWh/日	0.83 kWh/日
外形寸法*2（とっ手を倒した状態）	幅	21.7 cm	
	奥行	28.2 cm	
	高さ	25.4 cm	29.4 cm
質量*2（電源コードを含む）		2.4kg	2.7kg
温度過昇防止装置		温度ヒューズ	
コードの長さ*2		1.0 m	
電動ポンプの消費電力*2		1.5 W	

＊1　日本電機工業会自主基準による測定（室温23度、湯わかし2回／1日、再沸とう1回／1日、保温90度で23時間／1日、365日／年間、その他水量等の試験条件：日本電機工業会自主基準HD-112に基づく）

＊2　おおよその数値です。

※特定地域（高地・厳寒地など）においては、所定の性能が確保できないことがあります。

消耗品・別売品のお買い求めについて

お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入専用ホームページでお買い求めください。

ふたパッキン（消耗品）

1年を目安に確認し、下記のようになってきたら交換する。
（倒れたときにお湯が流れ出て、やけどのおそれ。）
・白く変色した。
・汚れや破損がひどくなった。
・ふたのすきまから蒸気がもれ出した。

部品番号	PIQ1049

※ふたパッキンを交換しても不具合のときは、その他のパッキン類、樹脂部品などが傷んでいる場合がありますので、お問い合わせください。

樹脂部品（傷んできたとき）

熱や蒸気にふれる樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があるので、交換する。（有償修理）

メッシュフィルター（消耗品）

内容器のクエン酸洗浄時に取りつけて洗浄しても、汚れが取れないときは交換する。

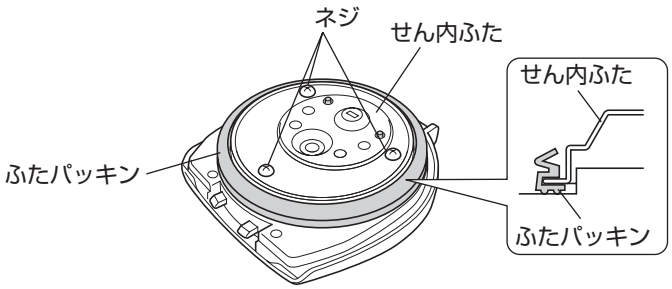
部品番号	PVH1184

ふたパッキンのはずしかた

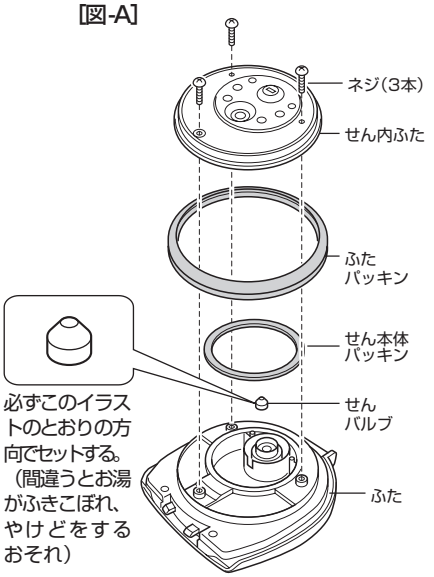
❶3本のネジをゆるめる。

ご注意 ネジはゆるめるだけでせん内ふたをふたからはずさない。完全にはずすとその他の部品がはずれるなどして蒸気もれやお湯が出ない原因。はずれてしまったときは右図[図-A]のように正しく取りつける。

❷ふたパッキンをはずす。



[図-A]



ふたパッキンのつけかた

❶せん内ふた外周に、ふたパッキンを向きに注意して上図のとおりにきっちりと均等にはめ込む。
❷最後にネジを確実に締めつける。

ふた内部の部品交換は修理技術者以外はできませんので、お買い上げの販売店または、「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へご相談ください。

連絡先 タイガー魔法瓶株式会社

本社
〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・修理のご相談 **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル
（全国共通番号）

0570-011101

有料でご案内させていただいております。

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
TEL(06)6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除きます）

消耗品・別売品のご購入サイト
http://www.tiger-shop.jp/

修理に関するご案内・受付サイト
https://www.tiger.jp/customer/repair.html

ホームページアドレス　https://www.tiger.jp/
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

保証とサービスについて

※ 修理を依頼される前にまず「故障かな?と思ったら」(P.13・14参照)をご覧になり、お調べください。
それでも不具合の場合は、下記に基づき、お買い上げの販売店にご相談ください。

1 保証書の内容のご確認と保管のお願い
保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、「販売店印およびお買い上げ日」をご確認の上、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。(消耗品は除きます。)
保証書の記載内容に基づき修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。

3 修理を依頼されるとき
保証期間内 …… おそれいりますが、製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。
保証期間を過ぎているとき …… まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ご相談の際、次のことをお知らせください。
①製品名　②品番　③製品の状況(できるだけくわしく)

4 電気ポットの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5 修理料金とは
修理料金とは、おもに技術料と部品代で構成されています。
技術料 …… 不具合の原因を診断する作業、故障箇所を修復する作業(修理および部品交換・調整・修理後の点検など)の料金です。
部品代 …… 製品の修復に使った部品の代金です。

6 その他製品に関するお問合せ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口(P.15参照)までご相談ください。
●本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために、一部予告なく変更することがあります。

愛情点検	長年ご使用の電気ポットの点検を！		
	こんな症状はありませんか	●電源コードやプラグが異常に熱くなる。 ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●いつもと違って異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする。 ●本体から水もれする。 ●その他の異常や故障がある。	使用を中止し、故障や事故防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

タイガーVE電気まほうびん保証書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間内に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、保証書の記載内容に基づき無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

型　名	PIQ-A
★お客様	お名前　様
	ご住所　〒
	電話番号
★お買い上げ日	★取扱販売店名・住所・電話番号
年　月　日	
保証期間(お買い上げ日より)	
本体 1年(消耗品は除く)	

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までご相談ください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは「保証とサービスについて」をご覧ください。

〈無料修理規定〉

1. ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載のタイガーお客様ご相談窓口までご相談ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (ニ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輌、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷
   (ホ) 虫等の侵入による故障
   (ヘ) 本書のご提示がない場合
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (チ) 消耗品の交換
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

タイガー魔法瓶株式会社
〒571-8571　大阪府門真市速見町3番1号

お客様の個人情報の利用目的
お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。